

県南フードバレー・熊本市団体

デザイン強化で連携

県南の農林水産業者や食品会社などでつくる「くまもと県南フードバレー推進協議会」（会長・小野泰輔副知事）は11日、県南産品のブランド価値を高めようと「地域ブランドデザイン研究所」（熊本市）と連携協定を結んだ。

同研究所は、県内のデザイナー5人が所属する団体。今後、同協

議会が手掛ける県南産品のブランド「RENGA」（レンガ）商品や、県内外25カ所にある売り場のデザインを担当する。会員事業者の商品企画やパッケージデザインも個別に支援する。

同日、県庁であった協定締結式で、同研究所代表の岩上孝二崇城大教授は「商品一つ一つの魅力を引き出して

積み重ね、県南全体のブランドイメージをつくりたい」と話した。

（亀井悠吾）